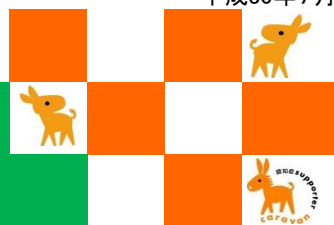


認知症って言葉をよく聞くけど、一体どんなもの？

認知症の人には、どう接したらいいの？

認知症について基礎を学んで、今後の生活に役立てたい！



# 認知症サポーター養成講座 が地域で開催できます！

認知症サポーターキャラバンのマスコット「ロバ親子のキャラバン隊」



サポーターとは 認知症サポーターは「何か」特別なことをする人ではありません

- ・認知症について正しい知識と理解を持ち、地域や職場などで認知症の人やその家族に対して、できる範囲での手助けをする人のことです。
- ・認知症サポーターが増えることが、認知症高齢者等にやさしい地域づくりの第一歩になります。

どんな講座？

- ・この講座では、DVDやテキストを使い、認知症やその予防、接するときの心構えなど、基礎的なことを学びます。受講者には、テキストのほかオレンジリング(認知症サポーターの目印)をお渡しします。90分程度の講義です。
- ・区では、自治会・町会、企業、有志の集まりなどに講師を無料で派遣しています。

実績は？

大田区では、すでに**25,141**人が受講しています！

(平成30年3月31日現在)

申込要件

- ・大田区内に在住・在勤・在学の方の10人以上の集まり。人数に上限はありません。(営利目的での開催はできません)
- ・大田区内の会場(DVDの上映ができるところ)を、開催団体をご用意ください。

費用は？

- ・費用は無料です。
- ・教材は区が無料で用意します。
- ・会場使用料等をご負担ください。

小学生・中学生  
向けのテキストも  
あります。

受講者には、  
認知症サポーター  
である目印の  
「オレンジリング」  
が渡されます。

受講者の声

過去の講座受講者アンケートより

- ・「認知症について誤解していた部分があると気づいた。」
- ・「今話題の認知症。気になっていました。」
- ・「地域ごとに認知症サポーターが増えると良いと思う。」



※現在、デザインが若干変更されています

申込・問合せ先: 特定非営利活動法人 オレンジアクト ohya@3rdpath.org

↑ 開催希望日の45日前までに、開催申込書をメール送信してください。

電話問合せ先: 大田区福祉部高齢福祉課 03(5744)1250

